

vol.25

足と靴の相談室エルデ
〒161-0031
東京都新宿区西落合3-20-9
Tel.&Fax. 03-3954-3636
URL: <http://www.erde.jp>
E-mail: office@erde.jp

ERDE Zeitung

用途に応じた エルデの足底板(インソール)



ハードタイプ

固いベースでしっかりサポートするので、様々な症状に対応可能。医師の指示に従って治療用足底装置として製作することも多く、効果が高く評価されている。
¥30,000(税別)～



薄型タイプ

ベースの素材が薄く柔軟性があるので、各種スポーツシューズや既製のファッションシューズ、ビジネスシューズにも使用できる。
¥22,000(税別)～



軽量タイプ

コルク100%のベースに特殊な衝撃吸収材を使用するので、通気性と吸湿性があり、また軽くてソフトな感触が特徴。
¥18,000(税別)～

靴の中敷き(インソール)が、ちょっとしたブームになっているようです。

スポーツ用の多種多様なものから外反母趾やO脚の改善用まで、色々と効能が謳われた既製のインソールが、デパートや薬店などでたくさん販売されています。

また、大きなスポーツ用品店などでは、コンピューターで測定したり、足型を採ったりしてのオーダーメイドのインソールも提供されるようになってきています。

個々の商品の効能の程はともかくとして、靴の中敷きといえばサイズ調整位にしか理解されていなかった一昔前と比べれば、日本の靴事情もかなり変わってきたようです。

ただ、このようなインソールを外反母趾やO脚の矯正のために自己流で使用するのは避けるべきでしょう。痛みの軽減や骨格の矯正などは、疾患に対する治療ですから、個々の原因を確認した上で適切に対処されなければ、かえって逆効果になる危険性もあるからです。

本当に治療効果を期待するのであれば、医師の診断を前提に、個々人の状況に適したインソールを使用しなければいけません。

この点をわきまえた上で、「土踏まずが支えられて疲れにくい」とか、「足裏へのフィット感が気持ち良い」とか、「衝撃を和らげてくれる」とか、等々の利点で気に入ったものを選び、気軽に使ってみるのは悪くないかもしれません。

もっとも、インソールばかりが目される余り、「良いインソールさえ入れておけば…」ということで、それを入れる靴の方が顧みられないのでは、元も子もありませんが……。

インソールがいくら優れていても、その機能性を発揮させるかさせないかは、靴次第なのであります。

エルデの足底板(インソール)は手作りです

ところで、エルデの足底板(インソール)は、ご承知の通り、これらのインソールとは基本的に異なっています。

障碍や疾患に対処するためであればもちろんのこと、健康と予防のためであっても、お一人お一人の足と歩き方を詳察し、その方の足の状態にもっとも良いと思われる足底板を、使われる場所や履かれる靴との適合性も考慮して、ひとつひとつ手作りで提供しています。

エルデの足底板(インソール)が依拠しているドイツ整形外科靴技術は、一人一人の足の状態を認知し、さらに足の使い方(日常生活)全般を理解し、その上で個々人の希望に応えるための技術ですから、足を拝見することなく提供するという事は考えられません。

また、6ヵ月毎のチェックでは、足の状態の変化に応じて足底板の補強や機能アップも行ない、その時々足の状態に対して常にベストのものを使って頂くようにしています。予防であれ改善であれ、きめ細かいアフター・ケアなしに実効をあげることは困難だからです。